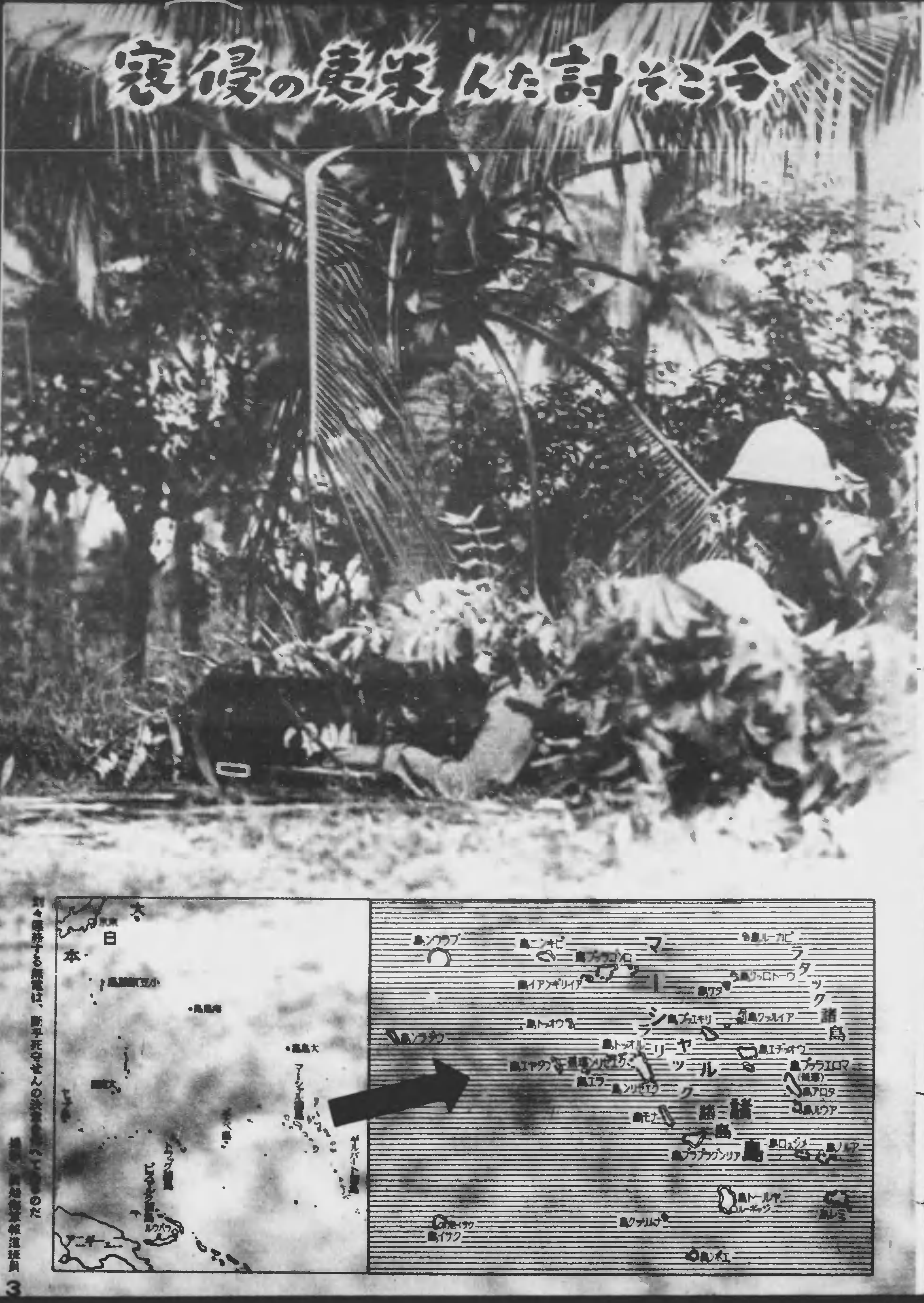
寫眞週報

情報局編輯

二月十六日・第三百九號・十セン

[illegible]

今こそ討たん米英の侵寇



太平洋
日本
東京
小笠原諸島
南鳥島
大鳥島
マーシャル諸島
ギルバート諸島
トラック諸島
ビスマルク諸島
ラバウル
ニューギニア
ラタック諸島
ラリック諸島
クエゼリン島
ヤルート島
マロエラップ島
ミリー島
マジュロ島

刻々緊迫する戦局は、断乎死守せんの決意を[illegible]へて[illegible]のだ

撮影　[illegible]海軍報道班員

風邪で寢こむことは
戰列から離脱することだ
火事を出すことは
敵の手先になって燒夷彈を落したことになる
恩愛に名をかりて食糧を搔き集める如きは
糧秣補給路を襲ふ敵ゲリラ部隊だ
敵※いよいよわが領土に襲ひきたる時
生活の一切に戰ひをかへりみよう

「時の立札」は他へ轉載その他に御利用下さい

⇧見事飛び立つ海鷲を見送つた攻撃機か、次きには燃料補給を終へてこれにつゞくのだ

⇨プロペラは休む時はない。數を恃んでくり出す敵を叩くには、整備員にも不斷の苦心がある

撮影　寺尾海軍報道班員

⇦椰子と戰鬪機に蔽はれた島　これが環礁飛行基地の實相だ

撮影　阿部海軍報道班員

マーシャル諸島の激闘

年初以來熾烈化した敵の反攻は、遂にわがマーシャル群島にその觸手を伸ばすに至つた。即ち一月三十一日の大本營發表は、『三十日朝來、有力な敵の部隊がマーシャル諸島に來襲し、同方面の帝國陸海軍部隊は之を邀撃、激戰中』なる旨を報じたのであつたが、その後の戰況に關して二月五日の大本營發表は

一、敵は航空母艦、戰艦を基幹とする有力な機動部隊と基地航空部隊とを以て、三十日朝來、連續『ルオット』『クェゼリン』『ウォッゼ』『マロエラップ』『ブラウン』その他『マーシャル』諸島全域に亘り砲爆撃を行ひ來り、二月一日には『クェゼリン』及『ルオット』島に上陸せり

一、所在帝國海軍航空部隊並に陸海軍守備部隊は、全力を奮つてこの敵を邀撃し、二月一日までに敵機五二機を撃墜、一二四機を撃破、驅逐艦二隻を撃沈、巡洋艦、驅逐艦各一隻を炎上せしめたり

一、『クェゼリン』及『ルオット』島に於ては、所在陸海軍守備部隊の勇戰奮闘により、上陸し來れる敵の一部を撃退する等、激闘を續け、守備地域を確保しあり

と傳へたのであつた

この方面に對する敵の反攻が、わが戰略要線に迫る本格的反攻であることは、昨年十一月上旬のブーゲンビル島沖海空戰と同時に生起した四次に亘るギルバート諸島沖航空戰によつて如實に實證されたのであつたが、敵はこゝに二ケ月の準備を終つた後、更に一歩我に肉薄して來たわけである

敵がこの方面に反攻を積極化するであらうことは、ギルバート作戰當初の米海軍長官ノックスの言明に徴しても明らかであり、そしてまた最近の敵機の來襲狀況からみても想像されたところであるが叩かれても〳〵執拗に反攻するその不遜な抗戰意志は、その豫備戰力とともに斷じて輕視するを許さぬものがある

なほ、これとともに注目せねばならぬのは、敵の反攻が單にこの方面のみでないといふことであつて、ラバウルに對する敵の爆撃は依然激化の一途を辿り、一月中のみで來襲敵機數は、實に三千二百二十機に上つたのであり、一方、北千島に對しても二月四日に敵機三機が來襲し、これで一月下旬以來連續六回にのぼるといふ狀況で、敵は太平洋の全周から決定的打撃を我に加へんとする態勢を示してゐるのである

從つて我々は、戰局は今後ます〳〵苛烈化するものと覺悟せねばならぬのであつて、それだけに我々は、個々の戰局の推移に眩惑せず、大東亞全局を常に大局的に觀察して、事態の實相を的確に把握する着意を必要とするのである

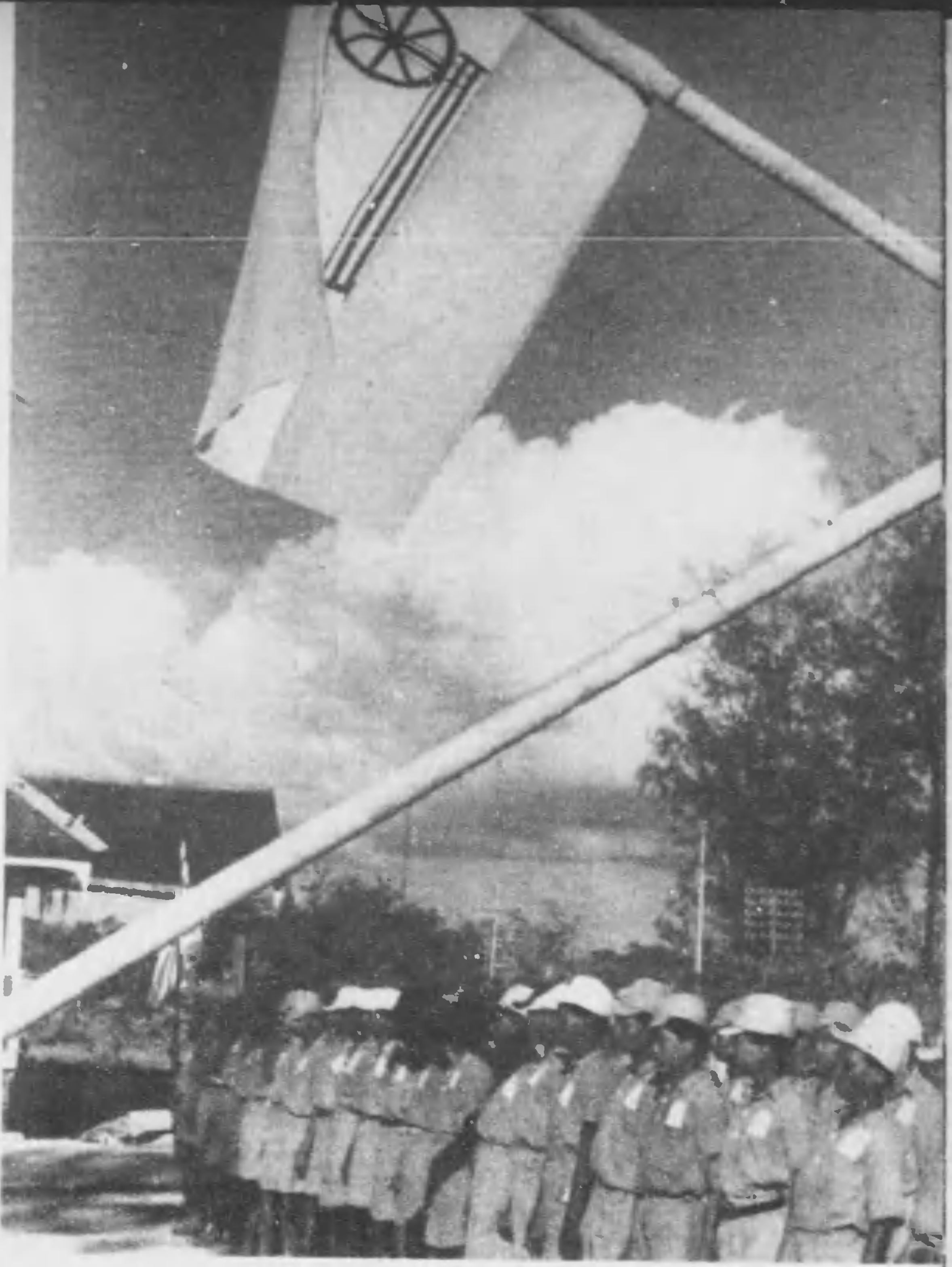
前線、國內一體となつて戰つてゐるのが今日の總力戰であり、世界を制覇せんとする敵の野望を粉碎放棄せしめるために、我々は開戰以來、最大の試練に直面してゐる事實をハッキリ認識しなければならない。我が大東亞が戰略態勢において、そしてまた戰略資源において必勝不敗の優位性を確保してをり、そしてこの大東亞を緒戰半年で戡定した我々自身の實力を我々はもう一度回想して、確乎たる必勝の信念を堅持せねばならぬ。帝國領土に侵寇した敵を前にして、神州不滅の信念をいやが上にも昂めるとともに、各々の戰闘配置において各自の任務を完遂することこそ、必勝の要訣であることをあらためて知るべきである

大本營海軍報道部

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

インド進撃の意気高く

ボース首班アンダマン ニコバル兩諸島を訪問

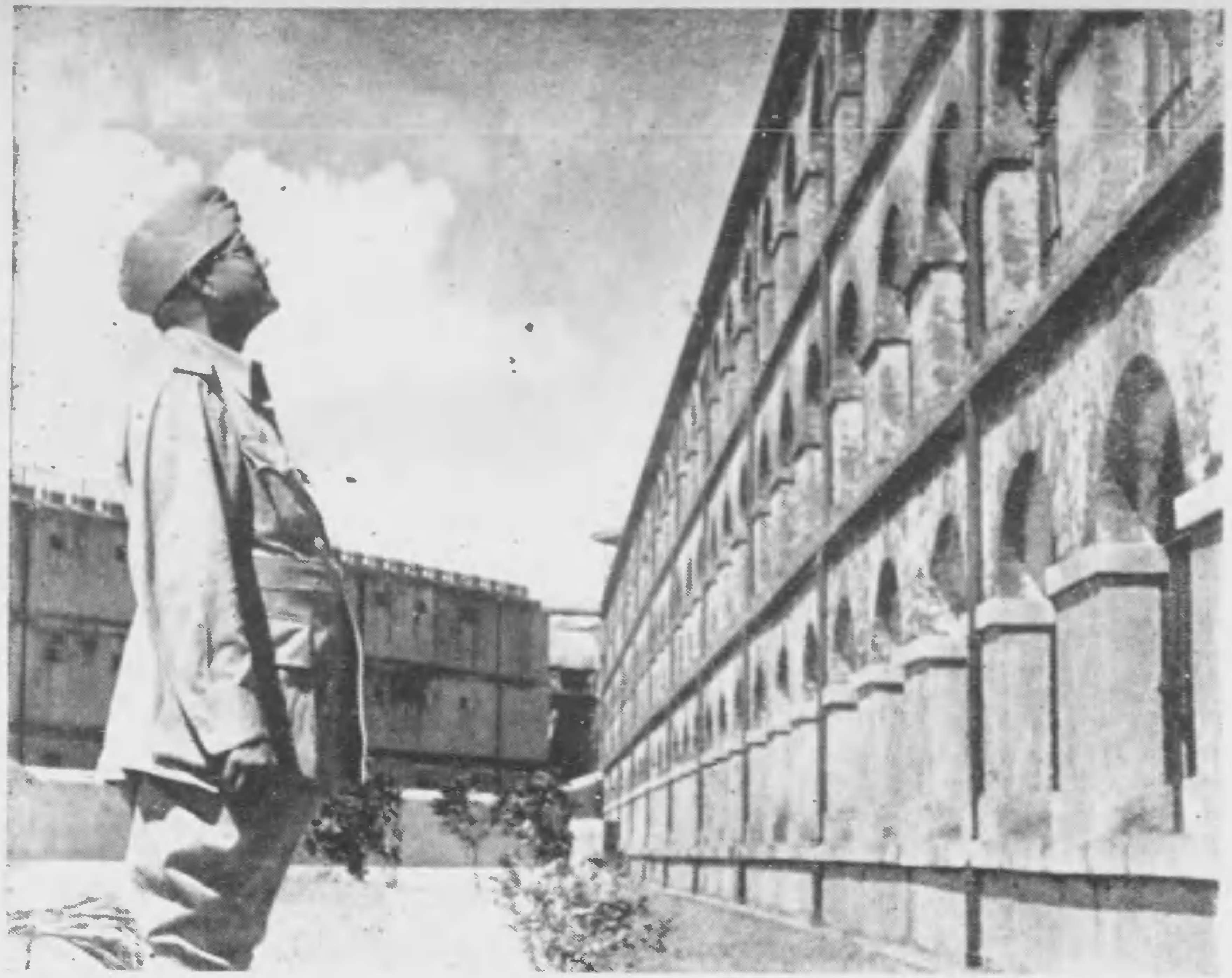


⇨ アンダマン、ニコバル両諸島在住の二十歳から四十歳までの壯丁によつて組織された國民軍は『わが指導者』を迎へた欣びに頰を輝かせた

アンダマン諸島は殉國者の島、ニコバル諸島は自治の島と改められた。われらの首班を迎へて、心からボース萬歳を叫ぶ民衆 ⇩

われらが首班をむかへた原住民はインド進撃の前奏をうたひをどつてみせた ⇙

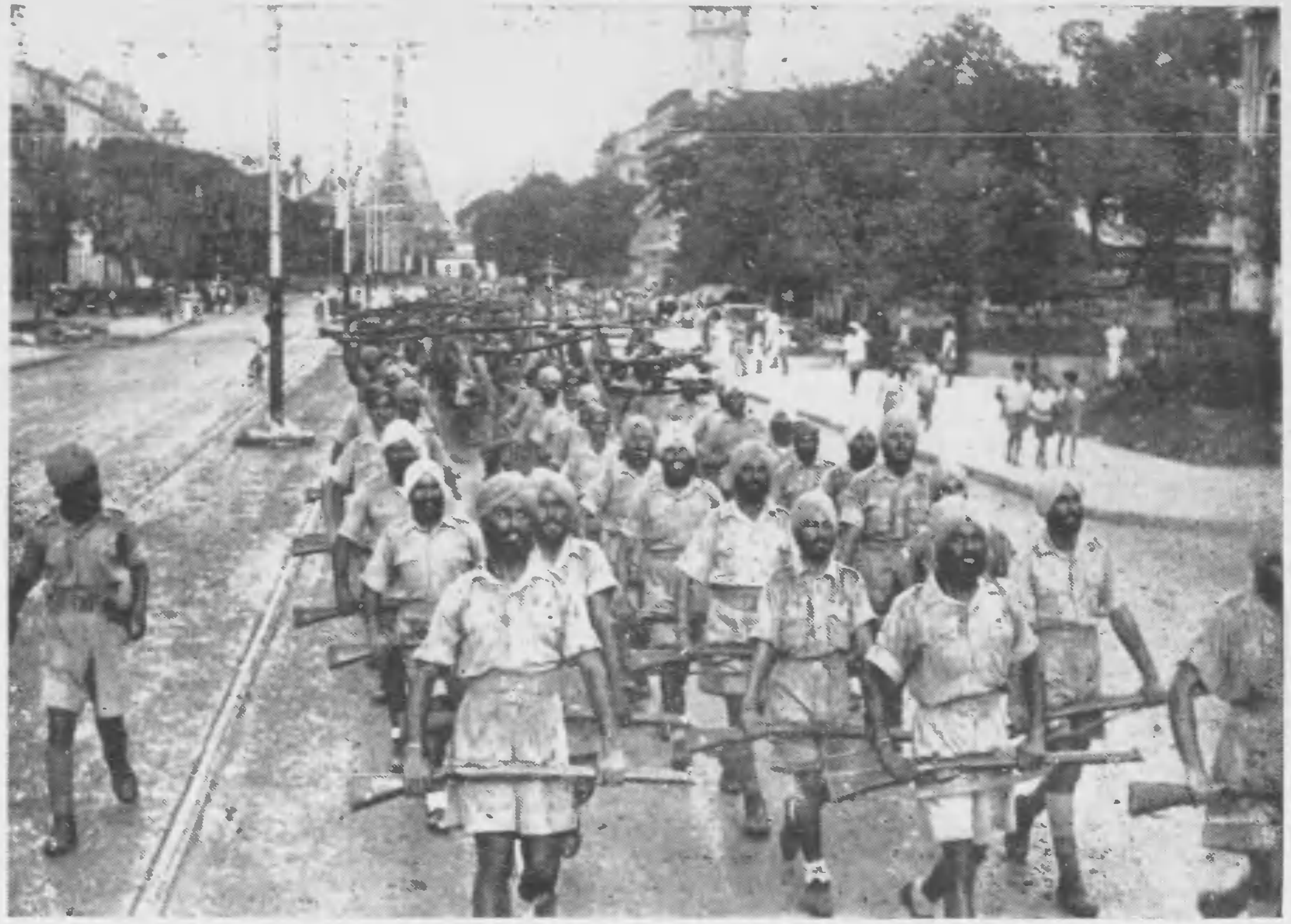
⇦ この獄舎に幾多のインド獨立運動の先驅者が呻吟し、斷食抗争を以て彈壓とたゝかつたのだ



はやる闘志を抑へに抑へて來た〇万のインド國民軍に遂に進撃命令は下つた。一月四日、インド國民軍最高司令官スバス・チャンドラ・ボース氏は、ビルマ方面帝國陸軍部隊と協同の下に、ブチドン正面の仇敵英印軍に對して果敢な攻撃の火蓋を切つたのである

かつて『領土なき政府』とは、敵米英の自由印度假政府に對する惡口であつた。しかしながら今や同政府には、アンダマン諸島並びにニコバル諸島がその領土として、わが手から與へられることになり、インド進撃の有力なる基地として、スバス・チャンドラ・ボース首班は、今年一月、ビルマ國境地區へ進駐するに先立ち、十二月二十九日アンダマン諸島とニコバル諸島を視察し、輝かしいインド獨※

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/



インド進撃の意氣高く

インド國民軍ビルマに進駐

獨立の自由三色旗を掲げて、敵の惡罵に堂々と酬いたのである

敵が必死になつて中傷するのも、敵が如何に假政府を恐れてゐるかといふ證據であつて、現にインド國民軍が組織されて以來、インド國内は物情騷然たるものがある

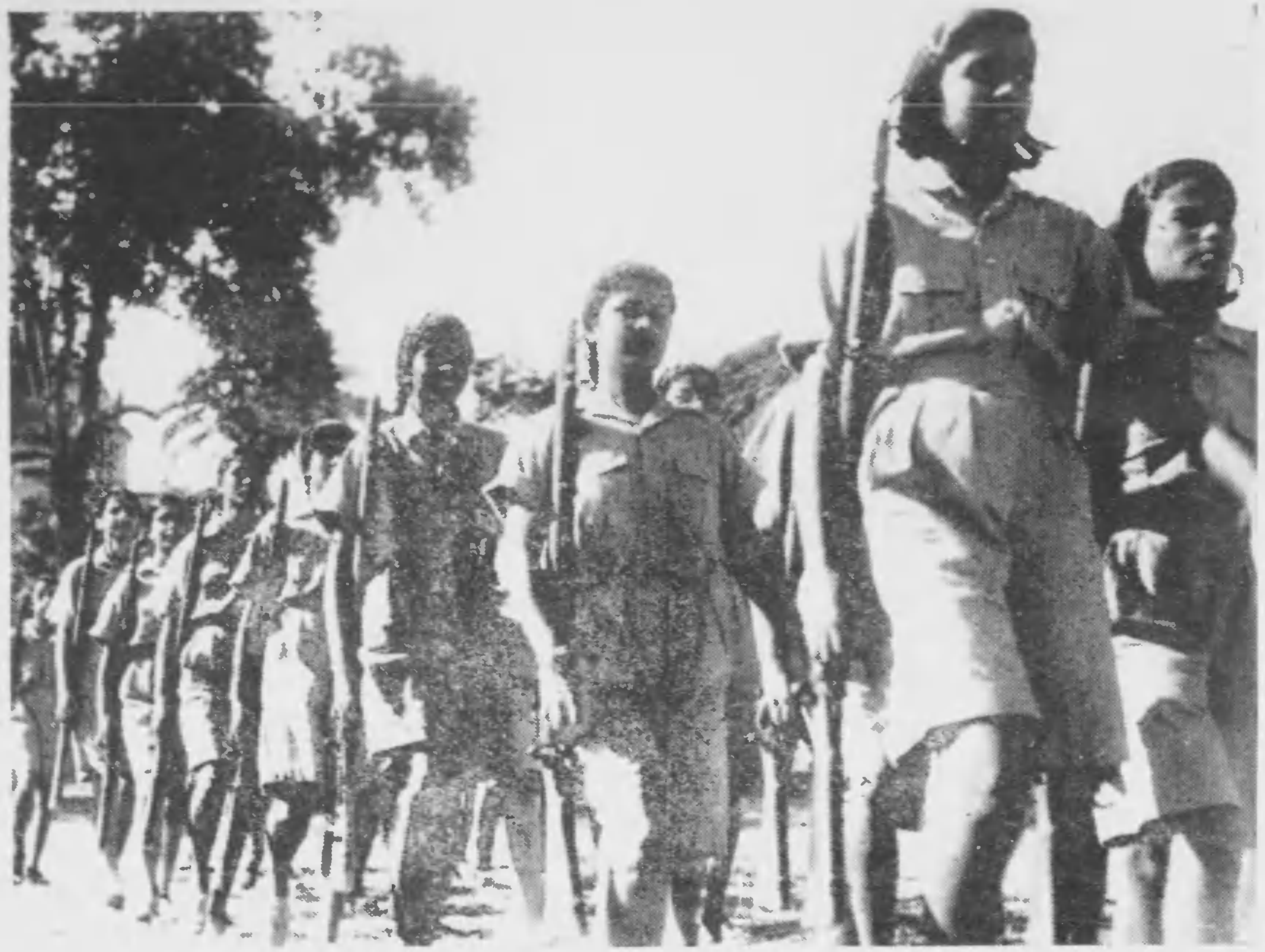
チャンドラ・ボース首班は、既にインド國内と連絡をとり得たと言明したが、外電によれば、この動搖に乘じてボース首班を指導者とする獨立運動が果敢にくりひろげられ、炭坑の爆破、橋梁の破壞から英印艦隊の曳船まで撃沈される始末だといふ。さらに反英厭戰氣運が軍隊内にも漲り、最前線でインド兵部隊と英人將校とが衝突し、部隊を交代せねばならなくなつたとも傳へられ、また十万のインド兵は脱走し、そのうち一万に近い兵士は獨立運動に加はり、雪崩をうつて進撃し來る國民軍を迎へんとしてゐるといふ

ニューデリーの總督官邸に國民軍軍旗を翻へす日まで、死か勝利かを合言葉に、ボース最高指揮官以下の決意こそ、戰ふ大東亞の鬪魂でなければならぬ

撮影　小山田陸軍報道班員
同盟通信社

⇧祖國進駐をめざして緬南からラングーン市内へ進駐し、堂々行進するインド國民軍

⇦印緬國境の兵舎の前で、國旗に對し祖國奪還を宣誓する指導者



⇦武器を手にして訓練にはげむ乙女たちの熱き血は今ぞ闘志にたぎる。待ちに待つた進發に歩武堂々と國境へ、戰場へ

第一次獨立戰爭に對英の陣頭に立つたのはラクスミバイ女王だつた。いま婦人部隊の陣頭指揮に立つはラクシミ女史だ⇦

祖國奪還に男も女もない。インド國民軍婦人部隊が狙ふ標的は、憎き英國軍だ　左

こんなに変つた 昭南二年の相貌

シンガポール攻略二周年

一番乗りをやるんだと　力んで死んだ戦友の
遺骨を抱いて今はいる　シンガポールの街の朝

全くこの歌の通りだつたね。マレー半島を進撃しながら南下した自分たち戦友みんなは、シンガポール攻略しか考へなかつた。敵英國が世界に誇つた要塞島を、この足でふみにじつてやるぞ。一番乗りを各部隊が争へば、兵隊もただ一刻も早くシンガポールへ突込まうと死物狂ひだつた

早いものだ。もう二年經つた。陥落記念日を迎へて感慨無量だが、目ざましい建設はこの寫眞でご覧に入れる通り、ほんたうに心强い限りだ

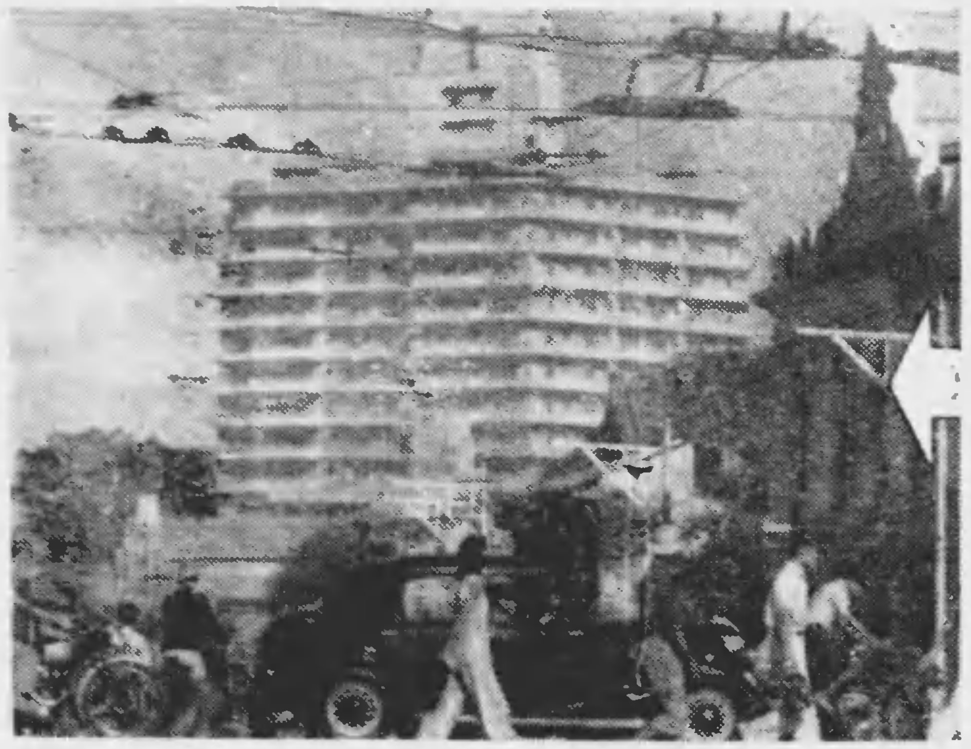
日露戦役の旅順攻略戦に参加した勇士が、内地に歸還しても、旅順にいつて住んだやうに、自分もこの昭南の土となる決心だ。戦友の血のにじむこの土地に、新らしい東亞を建設するのが自分の務めだと思ふ。それにしても逞しいこの昭南を一度君に見せたいものだ

そして君が昭南へ來るときには、出來ればルーズヴェルトとチャーチルをふん縛つてつれて來てくれ給へ、あいつらにも是非みせてやりたいから

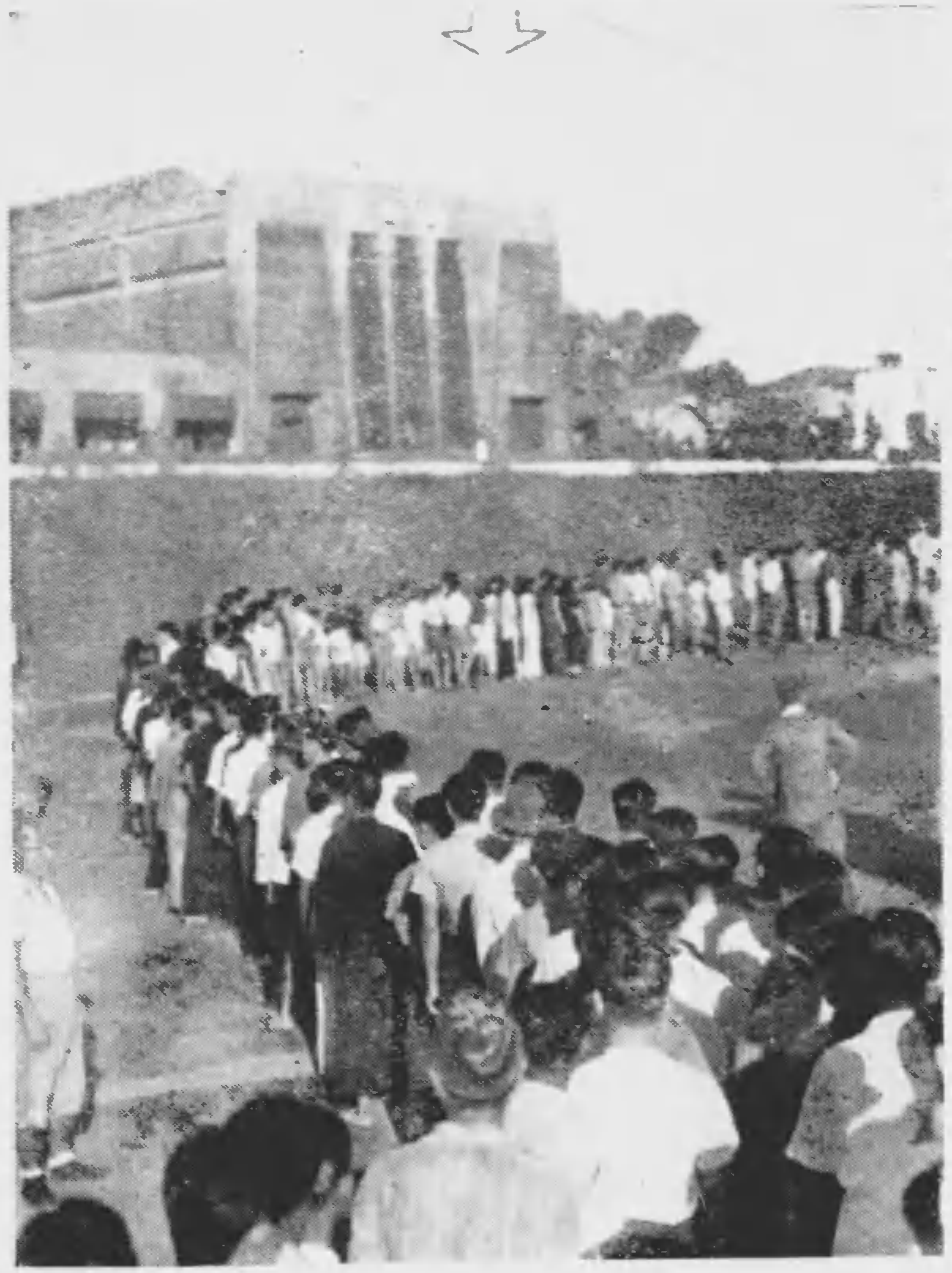
皇軍将兵の鮮血に彩られ、尊い幾多の犠牲によつて奪取されたブキテマの町にも今日は明るい陽光の中を乗合自動車がゆきかひ、住民達は生活の楽しさにアジアの明るさを謳歌してゐる

白旗を掲げ、わが軍門に降つた敵將パーシヴァル中将以下が悄然とやつてきた降伏會議場フォード工場跡にも、今日は日章旗の下にはせ參じた現地人達の働く希望者が長蛇の列をつくつてゐる

敵弾雨飛の下、ジョホール水道のこの渡河點にシンガポール島への第一歩を印したのは二年前の二月九日だつた。當時を語る一基の記念碑の前に現地人の少女達は皇軍将士の勇戦を偲ぶのだ



紀元の佳節の發たつたにこのシンガポール市街に突入した日の感激は今日、大昭南市の生き生きした營みと變つて共榮圏發展の南の大基地としての姿をそのまゝうつし出してゐる

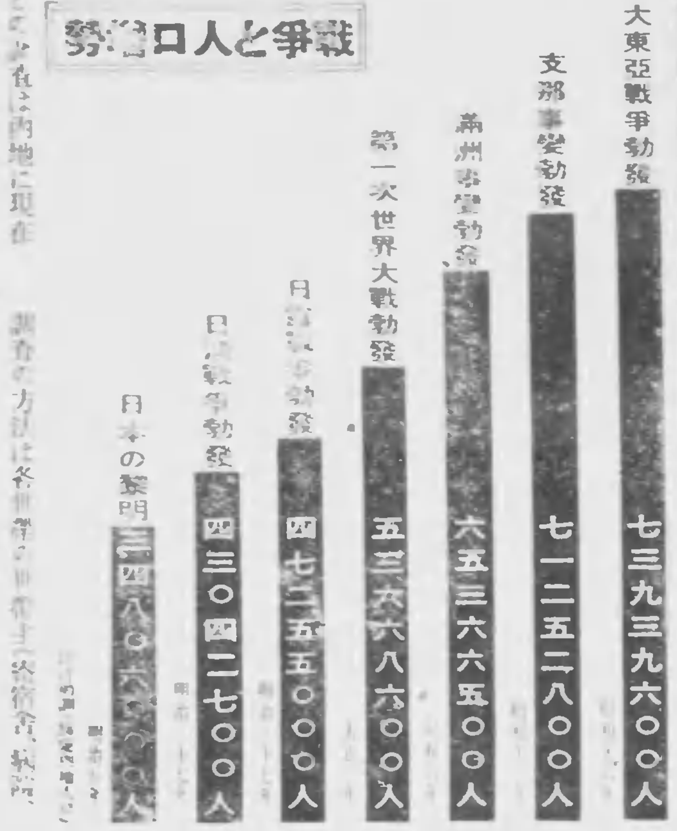


一人も洩れなく申告しませう

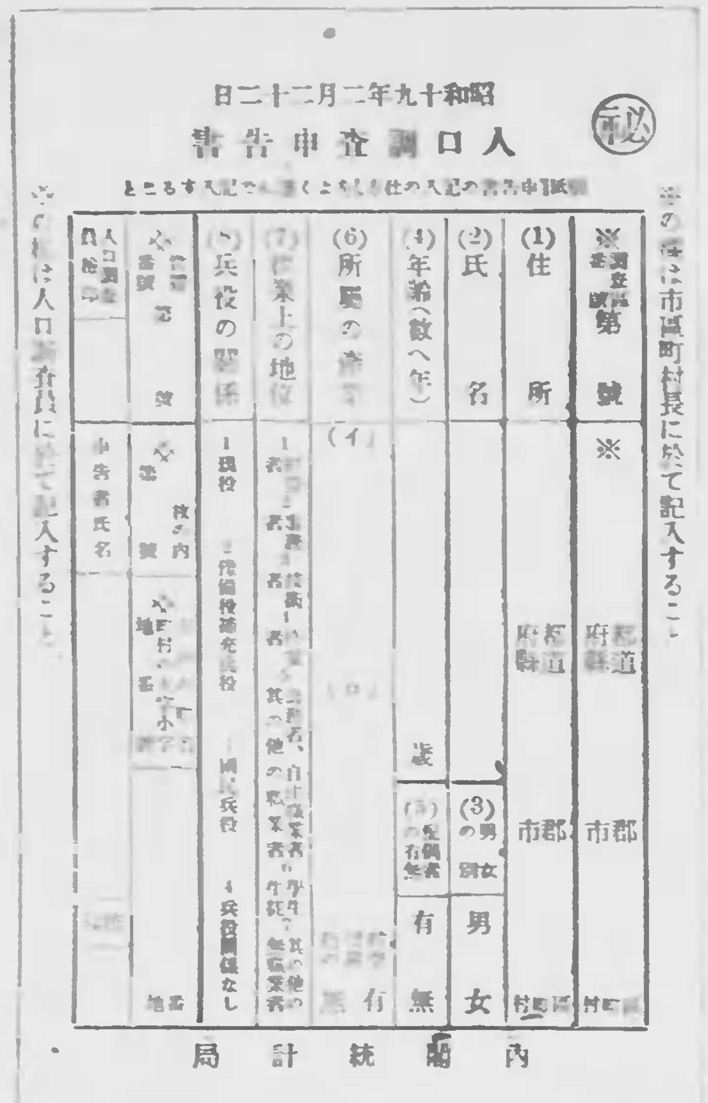
二月二十二日は人口調査

こんどの人口調査はわが國の人口の状態を明らかにして、戦争下におけるわが國の戦力の増強に役立てるための大切な調査です。從つて申告洩れがあつたり、また嘘の申告をしたりしてはなりません

調査の時期は昭和十九年二月二十二日午前零時ですが、前夜中に調査員が一齊にしらべて歩くわけではなく、この時の状態を基にして申告するわけです。こんどの調査は内地に現在した人のすべてを洩れなく調査するのですが、陸海軍の部隊や艦船内にあるものはこの調査からは除かれます。但し部隊や艦船に勤務する將校等で、二月二十二日午前零時に自宅にゐるやうな人は申告しなければなりません



調査の方法は各世帯の世帯主（次の宿舎、病院、旅館その他、準世帯の管理者をふくむ）から申告してもらふのです。各世帯主は二月二十二日午前零時に自分の世帯に現在した人を洩れなく申告するのです。たゞ申告については次ぎのやうな場合を注意して下さい



㊙

昭和十九年二月二十二日

人口調査申告書

別紙申告書の記入の仕方をよく讀んで記入すること

※の欄は市區町村長に於て記入すること

※調査區番號 第 號

(1)住所 都道府縣 郡市 區町村

(2)氏名

(3)男女の別 男 女

(4)年齢（數へ年） 歳

(5)配偶の有無 有 無

(6)所屬の産業 (イ) (ロ)

(7)職業上の地位

(8)兵役の關係 1現役 2豫備役補充兵役 3國民兵役 4兵役關係なし

※世帯番號 第 號

申告者氏名

人口調査員檢印

※の欄は人口調査員に於て記入すること

内閣統計局

（一）同一世帯内の人で二月二十二日午前零時に夜道を歩いてゐたとか、汽車、宿直などで調査時刻に世帯内にゐなかつたとかでも、二月二十二日中にその世帯にかへつてくる人は世帯主から申告すること

（二）二月二十二日午前零時の調査の時刻に汽車、電車、世帯のない舟筏内にゐたり、また歩いて旅行してゐて旅館やその他の世帯で調査をうける機會のないことが豫め分つてゐる人は、最後に出發した世帯にゐたものとして申告します。また出發の時に豫定が立たず、急に旅行に出て調査の時期を車中で過したやうな人は、二月二十二日午前八時までに初めて到着した世帯にゐたことにして申告すること

（三）二月二十二日午前零時に内地（樺太を含む）にゐた人で、いづれの世帯からも申告されなかつたことを知つたときは、二月二十五日までに自らすゝんで最寄の調査員または市町村長に申出で調査を受けねばなりません

記入の仕方

申告書に記入する仕方は各世帯一枚あて『昭和十九年人口調査申告書記入の仕方』といふ記入の手引が『調査申告書』と一緒に配布になりますから、それをよく讀んだ上、間違ひのないやうに記入して下さい

右に掲げた『調査申告書』を見ながら二、三記入上の注意を申上げますと

住所欄は自分の現住所です。食糧や物資の配給を現にうけてゐる場所を記入します

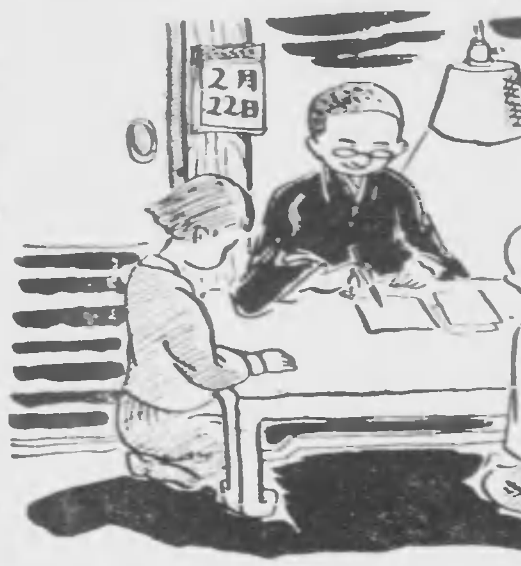
男女の別とか配偶者の有無欄は自分に該當するにしたがつて男とか女とかいふやうにマルでつつんで下さい

所屬の産業欄は（イ）（ロ）の二つにわかれ、さらに（ロ）の下段には、『航空機關係の有無』の箇所が設けられてゐます。（イ）は申告書の裏やまた『申告書記入の仕方』にかゝげてある八十八種の産業分類中から、自分にあてはまる産業名を見出し、その上の番號とともに記入するのです。（ロ）は（イ）に書いた産業の種類をもつと詳しく細かに内容にわたつて書くのです。たとへば石炭生産戦士で無煙炭を掘つてゐる人でしたら（イ）（6石炭鑛業）（ロ）無煙炭採掘といつた工合です。また『航空機關係の有無』は、自分のしてゐる仕事が直接航空機をつくつたり、その部品をつくつたりしてゐる場合に有と書くのです

職業上の地位は自分の仕事上の地位が七區分中のいづれにあたるかをよく見て、たとへば自分が工員の場合は（4作業者）のやうに、番號くるみマルでかこむのです

兵役關係も前のやうに自分の該當するところをみて見て（3國民兵役）のやうにマルで番號くるみかこみます

記入上の注意や要領はだいたい以上のとほりです。申告には一人一枚の申告書用紙が調査員から各世帯に二月二十日までに配布されますが、もし配布されぬやうなことがあつたら、調査員または市町村長に請求して下さい。申告書は二十二日午前八時までに記入しておいて調査員に提出することになつてゐます。記入の點でどうしても分らぬ箇所は調査員にきいて書いて下さい



感冒の撃退戦術は

毎日寒い風が吹いてゐるので感冒をひいてゐる人がかなり多いやうです。この機會に感冒の對策を考へ、併せていま、米英にはやつてゐるといはれる感冒のあらましを説明してみませう

この前の世界大戦にはやつたスペイン感冒といふのは、スペインから發生し、直ち世界中にひろがり、患者だけで六億、死者が三年間に千二、三百万も出た（第一次世界大戦戦死者數一千万人）といふ恐ろしい流行性感冒のことで、我が國でも大正七年から九年までつゞきましたが、死者三十九万の多數を出し、一時、三十六府縣の小學校は休校、十府縣の工場は操業停止といふ悲慘な状態になつたのでした。このスペイン感冒と似た惡性感冒がこんど敵イギリスに發生し、直ちにヨーロッパにひろがり、またアメリカにも蔓延してゐるといふことです。昨年の暮、英國の主要都市百二十六では、一週間に一千百四十八名もの死者を出し、また米國側では東部に猖獗をきはめ、これがため三割三分の小學校が休校、重症患者だけでも百万を突破したといふ情報が入つてゐます。既にソ聯でも西部から北部にかけては、かなり流行してゐるさうです

幸ひなことに大東亞共榮圏内には、まだこの感冒は入つてきてをりません。しかし傳染性がきはめてつよい感冒ですから、いつ入つてこないとも分らないのです。政府でも關係機關を動員して、いまから對策に腐心してゐるのですが、最も肝腎なことは、みなさんがたとへこの惡性感冒が入つてきても、十分に撃退できるほどの體力を平素からつくつておくにあるのです。そのためには次ぎに述べるやうなことがらを實行し、少くとも今はやつてゐる普通の感冒ぐらゐには絶對負けぬやうにして戴きたいのです

（一）人混みでは必ずマスクを用ひること、特に風邪氣の人は他人にうつさないためにも必ずマスクを用ひること

（二）外からかへつたら必ずウガヒをすること

（三）戸外に出て新鮮な空氣と日光とを十分にうけること

（四）體操、駈足などで體を鍛錬すること

（五）乾布まさつや薄着を勵行して皮膚を丈夫にすること

（六）食物はよくかんで樂しくたべること

（七）睡眠をよくとること

（八）部屋の換氣に注意すること

もし一人の人が感冒でたふれたら、それだけ日本の戦力は弱まるのです。自分が丈夫なことは、戦力をそれだけ高くすることです。わたしたちは積極的に自分で抵抗力をつくつて感冒など撃退し、いやしくも光榮ある一億戦列の中から落伍するやうなことのないやうに努めようではありませんか

敵を撃つ強いからだに

長野縣戸倉國民學校

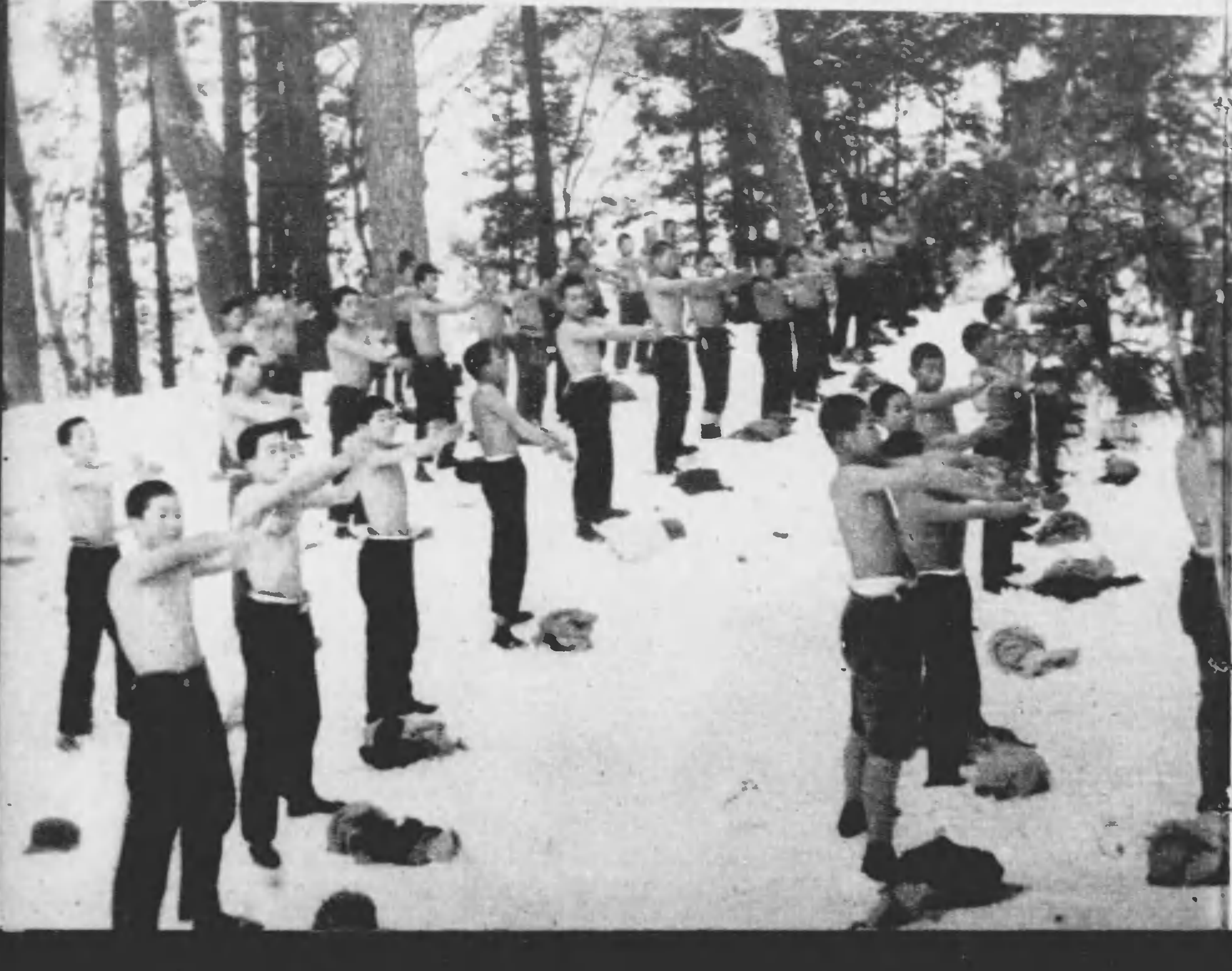
⇨ガラスのやうに冷たく澄んだ空氣をつんざいて、錬成開始の笛が響く

冬の自然は私達に與へられた絶好の心身鍛錬道場です　酷寒のはげしさ、風雪の鞭のやうな鋭い痛さ、この自然の嚴しさに鍛へ上げられた頑健な肉體や、強靭な精神は、いま前線に、增産戰場に限りない戰力となつて逞しく發揮されてゐるところです

この自然の道場には、學校で、會社工場で、市町村部落町内會で、それ〴〵に猛烈な冬季國民錬成がくりひろげられてゐます

雪國、長野縣の埴科郡戸倉國民學校の少國民達も、休暇どころではないと例年の寒中休暇も中止して、毎日風雪の激しい野外に必勝の體力を培ひ、明日のお召にすぐにも役立つやうにと撓みない訓練を續けてゐます

⇦ヨイショ、ヨイショ、ヨイショ、天突體操に敵必殺の氣合をこめて



⇧目もあけられないほどの吹雪を、横なぐりのアルプス颪を衝いて高原へ實戰的な長距離競走は今日一人の落伍者もなく零下十度、二十度の寒氣もふつとばして初等科一年生も元氣で行進、可憐な掛聲が雪の連山にこだまして

⇦白皚々の雪野に、裸體體操——耐寒征雪の強い體はかうして培はれてゆく。米英感冒なんかこの身體で敵國へ追ひかへしてやるぞ▼

白魔と闘ふ輸送陣

上越線石打驛附近

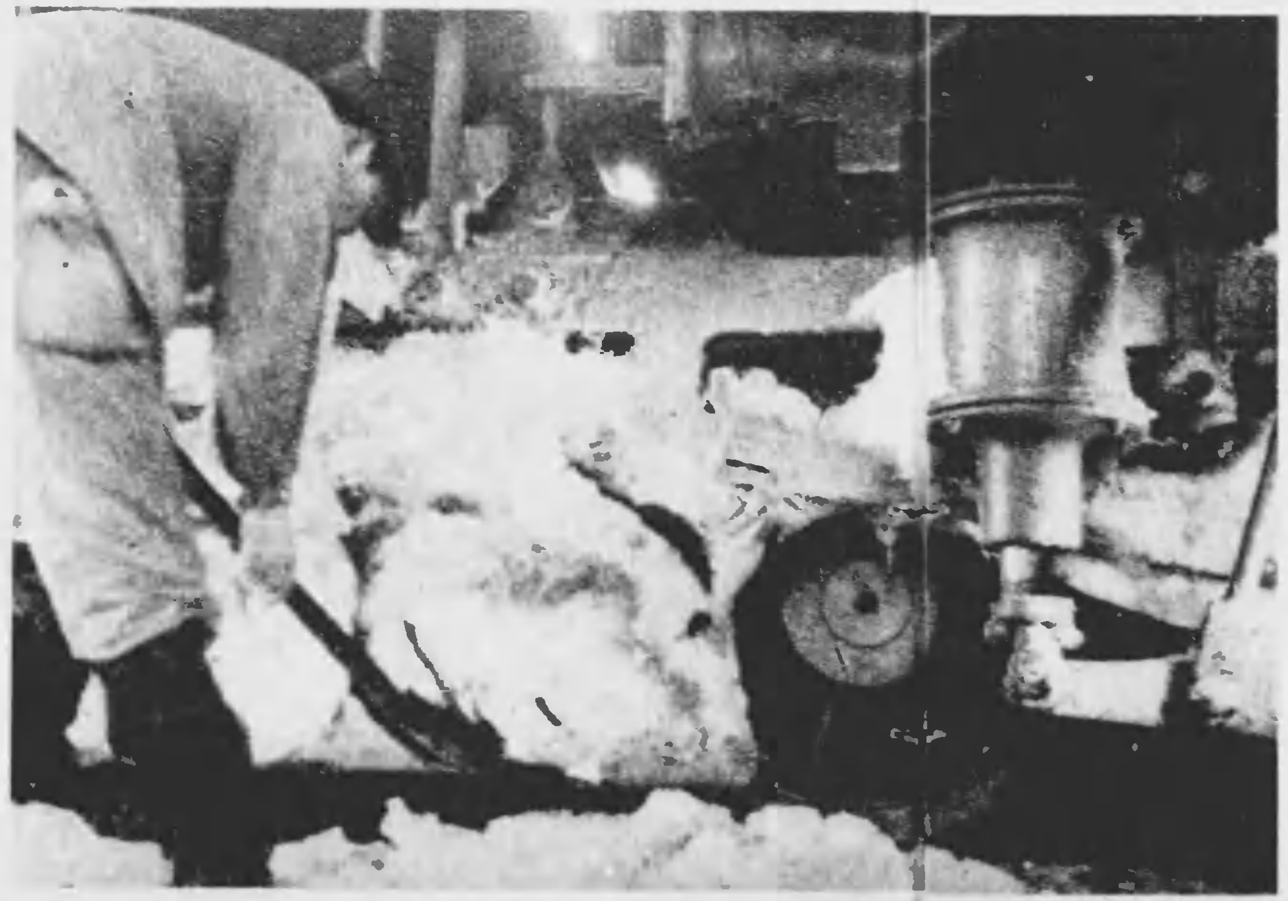
⇨ 頽雪防止の除雪作業は沿線各所につゞけられてゐる

⇧ 沿線の男女老壮年者から、國民學校の生徒まで動員して、組織された除雪勤勞奉仕隊は、命令さへあれば晝夜を問はず出動するのだ。スコップを揮つて除雪作業に敢闘する國民學校生

一億戰闘配置に就いたいま、われ〳〵に與へられた任務はわれ〳〵の部署を死守する以外にはない

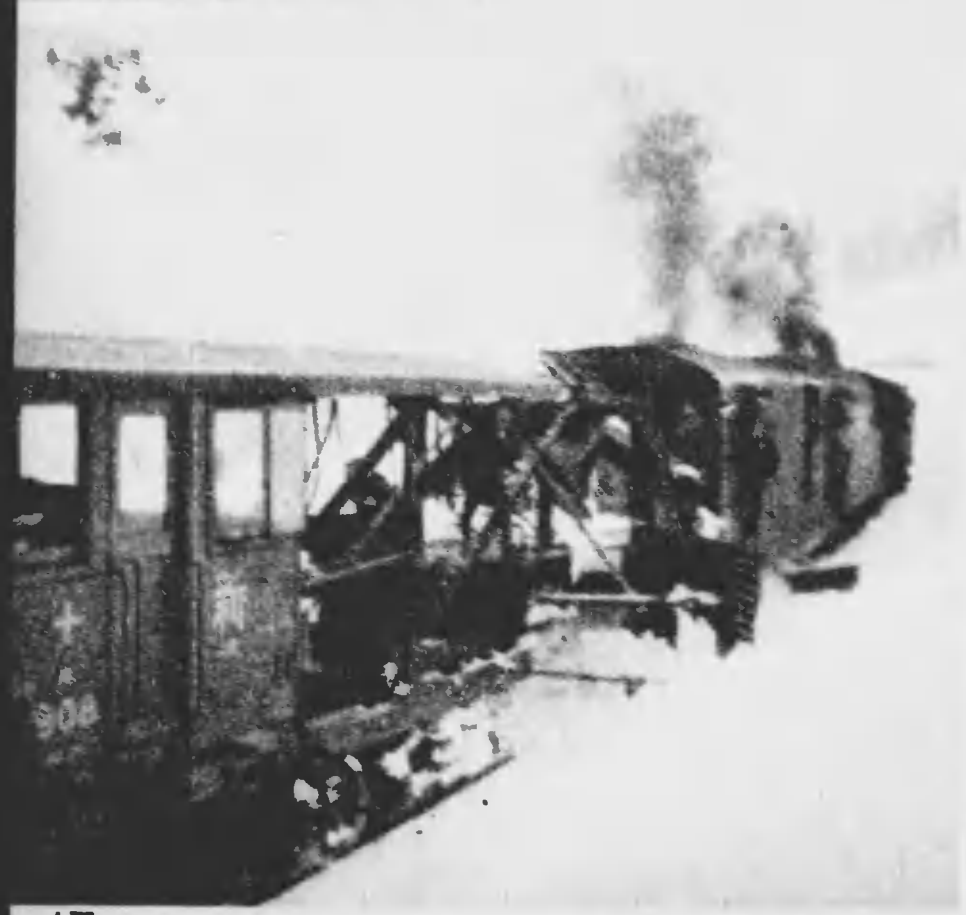
ことに、一切の生産のもとになる輸送陣を守るものにとつては、前線さながらの戰意をもつて、輸送の萬全を期して文字通り二十四時間勤務をつゞけ、輸送の事故によつて増産戰にいさゝかの支障もあつてはならないと、地味な、だが血みどろの苦闘をつゞけてゐるが、わけても冬期輸送陣にとつての大敵、積雪と頽雪、ひとたびこれに襲はれれば、正確を誇る國鐵のダイヤもたちまち混亂し、頽雪の災害に至つては列車も、資材も、人命もあつといふまに無にしてしまふことさへあるのだ

この大敵、白魔と闘ふ積雪地方では、いま國鐵保線係を中心に、沿線の人達によつて組織された除雪勤勞奉仕隊などによつて、除雪に、頽雪警戒にと、懸命な戰ひがつゞけられてゐる。この苦闘あつてこそ期せられる輸送の萬全であり、この萬全の輸送あつてこそ擧げられる飛行機の、船の増産戰の勝利である。この苦闘する人々の勞苦を思ふにつけても、われらは不急、不要の旅行によつて、この戰力を邪魔することを厳につゝしまねばならない



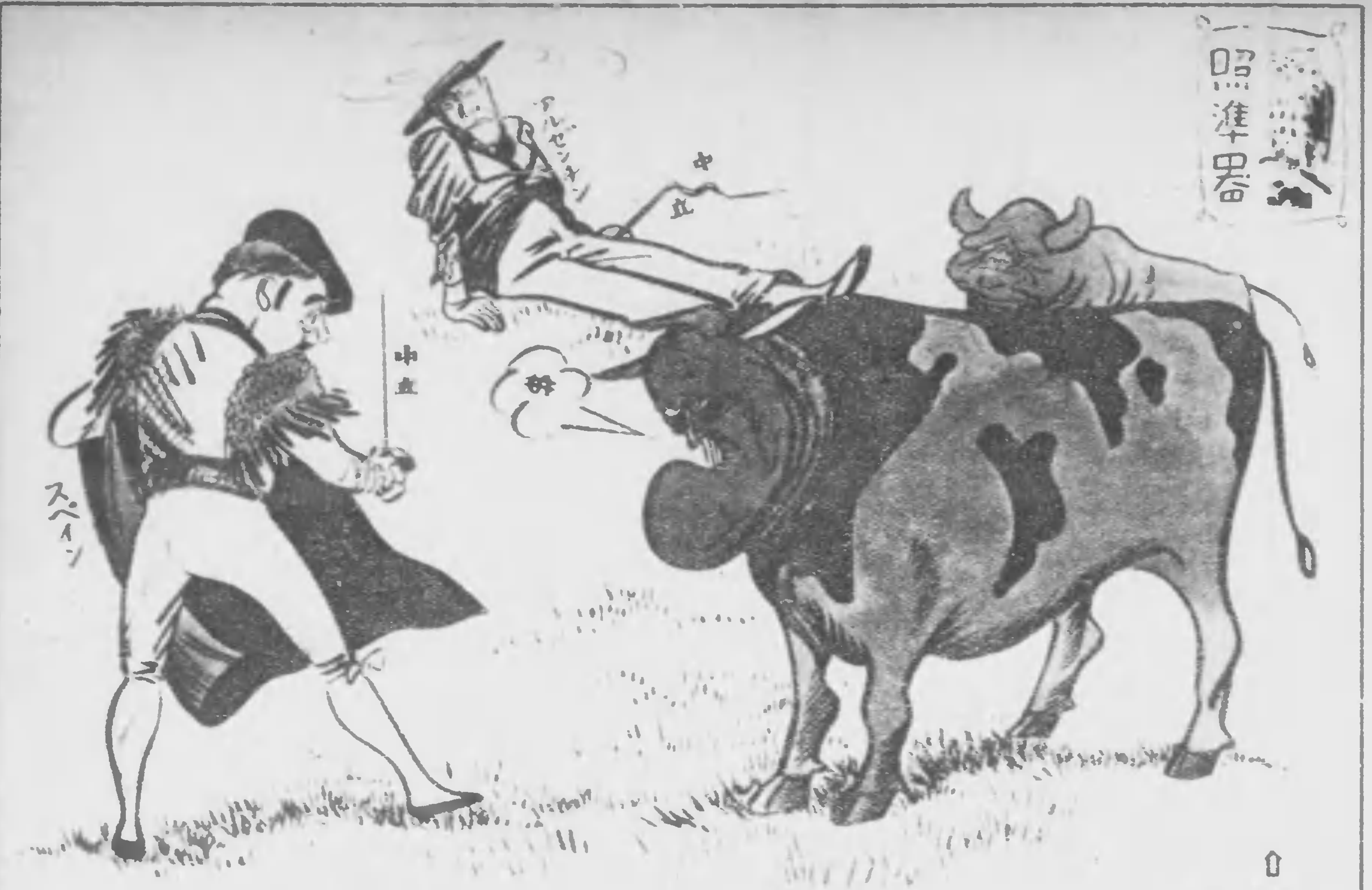
車輛に凍りついた雪、こんなところにも人知れぬ苦勞が拂はれる ⇩

⇦ かんじきをつけ、蓑笠に身をかため、女子青年團員も渾身の力をふるつて雪と取組む



國鐵の精鋭、廻轉式除雪車は白魔を砕いて驀進する ⇙

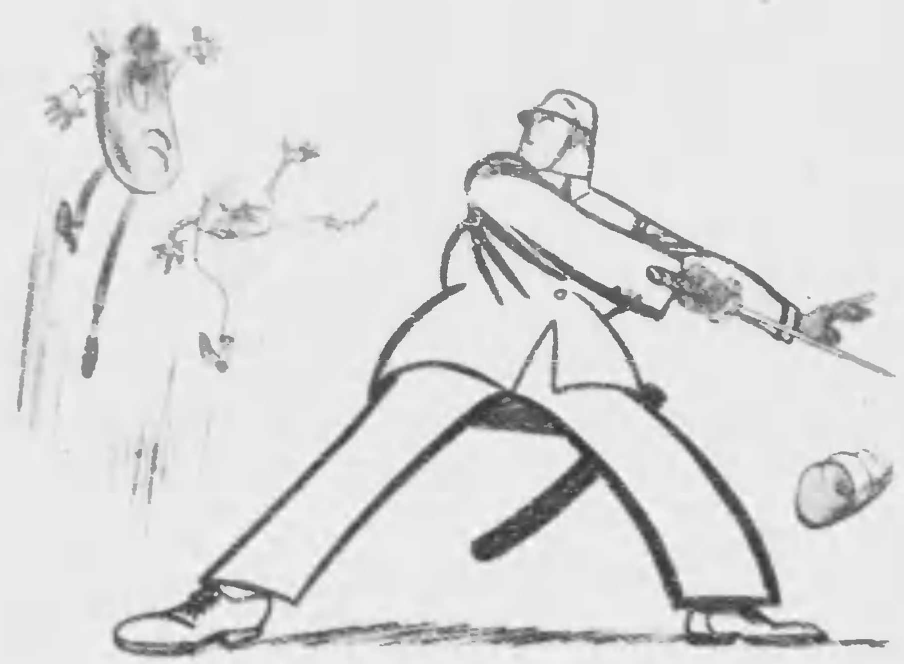
漫画照準器


アルゼンチン
中立
中立
スペイン

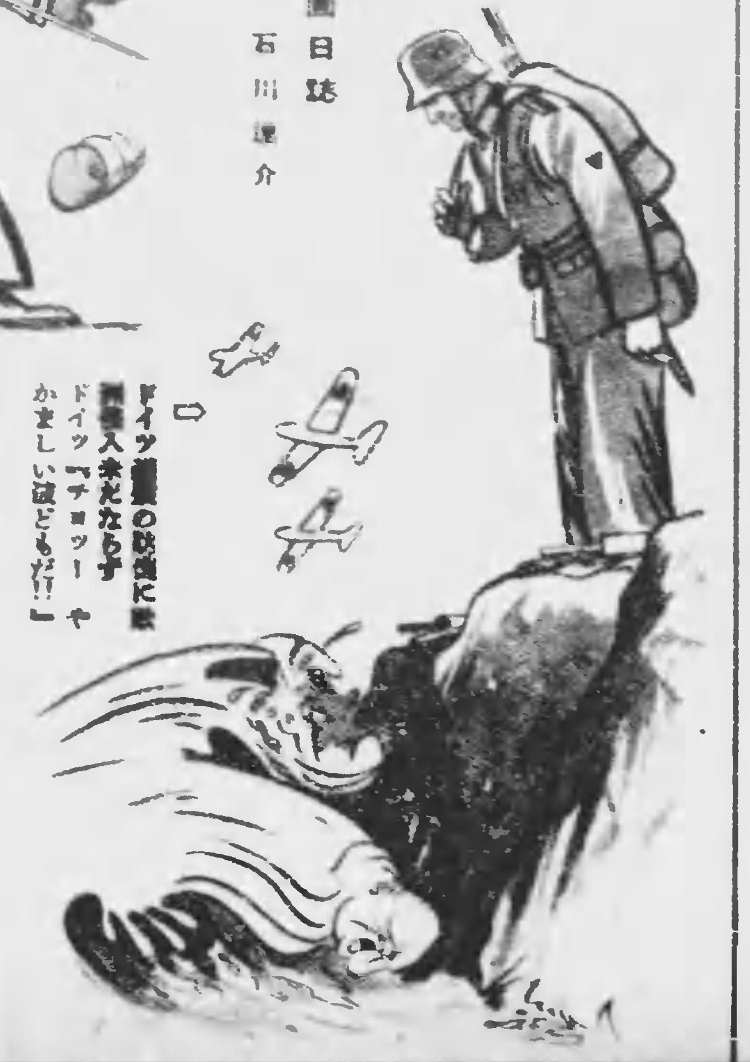
⇧ **闘牛アメリカ**
アルゼンチンを蹴した闘牛、さらにスペインへ鼻息を吹きかける

大東亞戰爭漫畫日誌

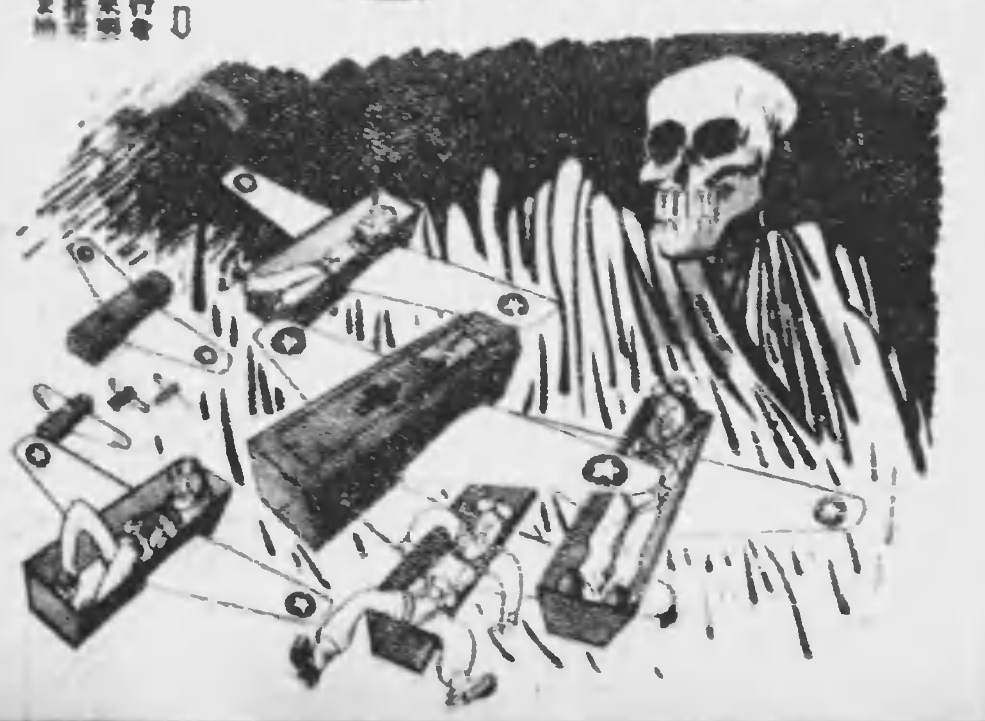
石川進介



⇦ **米英兵に喰はせ一撃、**一億一人々々が一切の私をすて、渾心の力をこめて！



⇨ **ドイツ[illegible]の殊勲に敵[illegible]入来たならず**
ドイツ「チョッー」やかましい奴どもだ!!」



⇩ **敵輸送機大編隊飛行を**一月中ラバウルへ来襲の戦闘千五百名の将兵をのせてそのまま海**底へ急降下**

農閑期返上　長野縣 [illegible] 忠次

今日も雪がちらついてゐる。しかし農閑期を献納した農民たちはいま増産めざして必死の敢闘をつゞけてゐる。麦ふみに、堆肥つくりに、雪をふんで人々の土への戦は今日もつゞく

⇦ 麦をふむ、麦をふむ。麦も黒土の心をこめて更に生々と伸びつゞけるだらう

⇩ 化學肥料に頼つてはならない、草をもつて、人糞を以てつくる堆肥こそ永遠に土地を肥す途だ

奄美大島の乙女挺身隊　鹿児島縣　平[illegible]

かず〱の物語りと黒潮の香をこめた南の島、奄美大島の乙女たちも、はげしい時流に若い血を沸らせ女子挺身隊を結成しました。大島郡のうちでも随一といはれる模範部落、早町村小野津の挺身隊は、男そこのけの増産に、鍛錬に、いま瞠目の活躍をつゞけてゐます

⇧ 騎上ゆたかな女子挺身隊の分列式

⇩ 裂帛の気合ものすごく薙刀の稽古。強健な母體こそは國の基

★表紙

アンダマン島の岸邊に立つたスバス・チャンドラ・ボース氏は、波の彼方、遙かに祖國インドを見やるのであつた。祖國インドには今なほ三億八千万の同胞が飢ゑに飢ゑ、桎梏の鎖を断ち切らんとして身も世もなく悶えてゐるのだ。ボース氏の瞼にはその苦しみがありありと映つたことであつたらう。そして、同胞たちよ、待てしばし、我等が進撃の日まで、と心の中にかう叫んだことであらう

血の闘争の幾十年に鍛へられたボース氏の陣頭進撃こそ、大東亞十億の刮目して期待するところである

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

一機でも多く前線へ！

一枚でも多く國債・債券を買つて飛行機を造れ

海軍省許可濟「第一〇一號」

大東亞戰爭國債
貯蓄・報國債券

賣出　二月二十一日→三月六日

國債の購入に代る
國債貯金を利用致しませう！

大藏省

本誌を回覽に
本誌を、隣組や職場で回覽するなど、出來るだけ有效に御利用下さい

前線慰問にも
またお讀みになつたら本誌を前線慰問に送りませう。送料は內地と同樣で帶封あるひは開封にして第三種と明記すれば、一部一錢です。

本誌掲載の寫眞中、撮影者名或ひは提供者名を特に附してゐないものは財團法人寫眞協會の製作によるものです
又、海軍關係の複寫製は海軍省承認濟第五二四二號です

寫眞週報（禁無斷轉載）
昭和十九年二月十六日　印刷發行
編輯者　情報局　東京都麴町區永田町一ノ一
印刷者　發行者　印刷局　東京都麴町區大手町
定價　一部十錢（送料一錢）（外國郵送に依る地域は送料共一部十九錢）
▲特大號の場合は其の都度御拂込金より差額を申受けます
申込所　全國各地官報販賣所（[illegible]）　週報普及部　書店・驛賣店　新聞販賣店
（本書の大きさは國定規格Ａ４判・週報附判）
印刷局印刷發行